

公益財団法人新潟市国際交流協会 平成 28 年度事業計画

※日程は予定

※会場は記載ないものはクロスパルにいがた講座室

1 外国籍市民等及び留学生の支援 (支出 6,036 千円, 収入 1,092 千円)

(1) 日本語講座 (支出 3,684 千円, 収入 780 千円)

外国籍市民等を対象にした日本語講座を開講する。

春コース (3~8月)・秋コース (10月~3月) の年 2 コースとし、学習段階別に午前 5 クラス (A~D 水/金)、夜 3 クラス (I~III) を設け、受講者のレベルに合わせた授業を行うとともに、春・秋コース間に夏の短期コースを開講し、切れ目のない学習の機会を提供する。

各コースの時間・回数・授業料 (教材費別)

単位：円

課程	午前クラス (定員 10 名)					夜クラス (定員 10 名)		
	A	B	C	D 水	D 金	I	II	III
学習時間	72 時間	72 時間	72 時間	36 時間	36 時間	54 時間	27 時間	27 時間
回数	36 回	36 回	36 回	18 回	18 回	36 回	18 回	18 回
授業料・一括	15,000	15,000	15,000	9,000	9,000	11,500	7,000	7,000
4 回分割時	18,000	18,000	18,000	10,800	10,800	13,800	8,400	8,400

(2) 日本語教育推進 (支出 294 千円, 収入 77 千円)

①日本語学習支援講座 (支出 175 千円, 収入 45 千円)

日本語学習支援の経験者などを対象に、3 回の講座を開講する。

- ・ 日 程 平成 28 年 9 月 3 日・10 日, 平成 29 年 3 月 11 日
- ・ 内 容 ホップ編：地域日本語教室で抱えている問題の洗い出し, 解決策
ステップ編：地域日本語教室で役立つ指導法, レベルアップ講座
ジャンプ編：地域日本語教室で役立つ指導法, レベルアップ講座
- ・ 参加費 1,000 円×30 名 (9 月), 500 円×30 名 (平成 29 年 3 月)

②地域日本語教室連携 (支出 119 千円, 収入 32 千円)

ボランティアで外国籍市民等に日本語を教えている日本語教室の指導者や学習者とのネットワークを強化, 拡充するため, 交流会を開催する。また, 市内各地でボランティアで日本語を教えている教室に対し教材等購入に支援する。

<交流会開催>

- ・ 日 程 平成 28 年 11 月 19 日
- ・ 参加費 500 円×65 名

<教室の教材等支援>

- ・ 支援額 7,000 円×9 団体

(3) 外国につながりをもつ子どもたちのための学習支援 (支出 225 千円)

学習支援教室『にこぼるクラブ』を開設し、日本語を母語としない児童・生徒の学習を支援する。ボランティアスタッフが児童・生徒を学習面でサポートするとともに、彼らが集い交流する居場所を提供する。引き続き学校や地域と連携し、対象とする児童・生徒への周知と参加勧誘に努める。また、ボランティアスタッフに交通費を支給し、スタッフの継続的な活動を支援する。

- ・日 程 毎週土曜日 午前 10 時～午後 2 時 30 分

(4) 外国語による相談窓口 (支出 328 千円)

①生活相談 (情報提供窓口) (支出 42 千円)

外国籍市民等が日常の悩みや困り事について母語で相談し、必要な情報を取得できる窓口を開設する。

- ・相 談 日 月～金 9:00～16:00 事前予約
- ・対応言語 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, フランス語

②弁護士による無料法律相談会 (支出 137 千円)

新潟県弁護士会の協力により、外国籍市民等を対象に、母語による法律相談会を開催する。

- ・日 程 年 5 回 (4 月 22 日, 6 月 24 日, 8 月 26 日, 10 月 28 日, 平成 29 年 2 月 24 日)
- ・定 員 先着 5 名, 1 人 40 分程度
- ・対応言語 英語, 中国語, 韓国語, ロシア語, フランス語
- ・会 場 新潟国際友好会館 相談室

③無料医療相談会 (支出 149 千円)

医師や医療機関関係者などにより組織された「外国籍住民のための医療相談会実行委員会」と共催し、無料で外国籍市民等の母語による医療、保健相談などを行う。

- ・日 程 ①平成 28 年 6 月 5 日 ②10 月 2 日
- ・会 場 ①新潟国際友好会館 2F ②新潟カトリック教会 (中央区)

(5) 医療通訳養成事業 (支出 100 千円) [新規]

(公財) 新潟県国際交流協会, 医療通訳実行委員会 (仮称) とともに, 医療通訳養成講座を実施する。併せて, 新潟地域での医療通訳派遣制度の構築を関係団体とともに検討する。

- ・日 程 5 月～11 月 全 7 回
- ・対 象 英語及び日本語, あるいは中国語及び日本語で日常会話ができ, 医療通訳者として活動する意思があり, 原則として平日昼間に活動できる方
- ・定 員 英語, 中国語ともに 10 人から 15 人

(6) 『^{にいがたし}新潟市へようこそ!』資料配布 (支出 55 千円)

新潟市に転入してきた外国籍市民等が安心して生活をスタートできるようにするため, 区役所区民生活課の登録窓口に, 各種相談窓口, 日本語教室案内, 防災対策, 当協会の活動紹介などの情報を取りまとめた袋「^{にいがたし}新潟市へようこそ!」を送り, 外国籍市民等に配布する。

(7) 留学生国民健康保険料助成 (支出 1,350 千円, 収入 235 千円)

NPO 法人新潟国際ボランティアセンター(NVC)と協力し、新潟市国民健康保険に加入している私費留学生を対象に、年 5,000 円を助成し保険料負担の軽減を図る。

- ・支給時期 7月(対象:前年度保険料納付者), 3月(対象:3月卒業生等)
- ・収入内訳 NVC 負担金 100 千円, 寄附金 135 千円

2 国際理解及び異文化理解の促進 (支出 3,645 千円, 収入 175 千円)

(1) 高校生留学支援 (支出 1,915 千円)

(公財) AFS 日本協会の留学プログラムに基づき海外へ留学する高校生に、プログラム参加費の一部を奨学金として支給し、留学を支援する。

- ・人数 3名
- ・派遣期間 約1年(平成29年派遣)
- ・奨学金 625,000 円/人

(2) 外国語スピーチコンテスト (支出 260 千円)

ロシア語とフランス語学習者が、日頃の学習の成果を披露し、学習意欲を高める機会としてスピーチコンテストを開催する。コンテストの企画・運営は、ロシア総領事館(ロシア語スピーチコンテストのみ)や大学、関係市民団体により構成される実行委員会が行う。

また、コンテスト終了後、コンテスト参加者と見学者による交流会を開催し、国際交流の一つの場として、ロシアやフランスに親しむ機会とする。

○ ロシア語スピーチコンテスト (支出 132 千円)

- ・日程 平成28年11月5日, または12日
- ・会場 クロスパルにいがた 映像ホール

○ フランス語スピーチコンテスト (支出 128 千円) ※隔年開催

- ・日程 平成29年2月12日, または19日
- ・会場 クロスパルにいがた 映像ホール

(3) 外国を知る講座 (支出 144 千円, 収入 83 千円)

米国, 中国, 韓国, ロシア, フランスの5か国出身の新潟市国際交流員(以下「国際交流員」)が講師となり、市民を対象に自国の文化や社会を紹介する各種講座を開講する。

① 米国理解講座 (支出 71 千円, 収入 24 千円)

食文化を通して米国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,000 円×24名

② 中国理解講座 (支出 10 千円, 収入 4 千円)

中国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 100 円×20名×2回

③ 韓国理解講座（支出 20 千円，収入 15 千円）

韓国について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 500 円×30 名

④ ロシア理解講座（支出 23 千円，収入 20 千円）

ロシア文化について理解を深める講座を開催する。

- ・参加費 1,000 円×20 名

⑤ フランス理解講座（支出 20 千円，収入 20 千円）

新潟市の姉妹都市ナント市について理解を深める講座を開催する。

- ・日 程 平成 28 年 4 月 28 日～6 月 23 日 全 5 回
- ・定 員 20 名
- ・参加費 1,000 円

（4）スポーツ交流（支出 29 千円，収入 15 千円）

国際交流員が中心となり，アウトドアフェスティバルを開催し，各国のスポーツで参加者とともに汗を流し，楽しみながら国際理解を深める機会を提供する。

- ・日 程 平成 28 年 5 月 28 日
- ・会 場 西海岸公園（中央区関屋浜）
- ・参加費 300 円×50 名

（5）外国籍市民等のための文化体験教室（支出 210 千円，収入 68 千円）

① 日本文化体験教室（支出 90 千円，収入 32 千円）

外国籍市民等を対象に，地域日本語教室と協力し，日本文化を体験する教室を開催する。

- ・日 程 未定（前期・後期）
- ・会 場 クロスパルにいがた 講座室
- ・内 容 （前期）生け花・ちぎり絵体験，（後期）料理
- ・参加費 500 円×25 名（前期），1,000 円×20 名（後期）

② 新潟まつり民謡流し（支出 120 千円，収入 36 千円）

外国籍市民等を対象に，市民から寄贈された浴衣を着て，新潟まつりの民謡流しに参加する。市民ボランティアが浴衣の着付けを行い，「新潟甚句」の講習は「新潟国際友好市民の会」（NIFS）に委託する。

- ・日 程 平成 28 年 8 月 5 日
- ・参加費 300 円×120 名

（6）留学生ホームステイ体験（支出 81 千円，収入 9 千円）

留学生が，新潟や日本の文化，生活について理解を深める場とするとともに，受入れ家庭も気軽に国際交流を体験する機会として 1 泊 2 日のホームステイを行う。

- ・日 程 平成 28 年 7 月 23 日～24 日

- ・定員 留学生 20～30名 (受入れ家庭 20～30世帯)
- ・留学生参加費 300円
- ・ホストファミリー説明会 平成28年6月18日

(7) 多文化共生理解事業 (支出 75 千円)

多文化共生セミナーを開催し、地域住民と外国人がともに生きる環境づくりを考える機会を提供する。

平成28年度は、新潟市新規採用職員を対象に、「やさしい日本語」を中心とした講義を行い、その普及を図る。

- ・日程 平成28年4月7日 (年2回予定、後期日程は未定)

(8) 交流サロン利用促進事業 (支出 80 千円)

国際交流員を囲み気軽に語り合う「おしゃべりサロン」等を開催し、国や習慣の違いなど異文化を理解し、参加者同士の交流を深める機会とするとともに、国際交流・協力団体等に活動紹介の場として提供し、交流サロンの利用促進を図る。

また、英語ニュースの放送、外国語新聞の常備、お茶のセルフサービス、手軽にWiFiを利用できる環境を提供するなど、来館者にとって魅力的なサロンとしていく。

- ・「おしゃべりサロン」日程
毎月第2火曜日、第3木曜日(7,8,11,12月を除く)

(9) 第26回にいがた国際映画祭 (支出 851 千円)

様々な国や地域の映画上映を通して、市民の外国への理解を深め、多文化共生を促進するため、市民ボランティアで組織された実行委員会が主催する「にいがた国際映画祭」に共催金を交付する。

- ・日程 平成28年6月
- ・会場 シネ・ウインド、クロスパルにいがた

3 国際交流及び協力活動の推進 (支出 3,098 千円, 収入 30 千円)

(1) 市民団体国際活動促進補助 (支出 2,526 千円)

市内の市民団体が実施する国際交流・協力事業について、補助金を交付し、活動を支援する。平成28年度より、事業実施期間を上期と下期に分け、事前に申請期間を設け、年間を通じて活動支援できるよう制度を変更する。

- ・補助金上限額 150,000円

(2) にいがた国際ネットワーク会議 (支出 55 千円, 収入 30 千円)

協会と市内の国際交流・協力、多文化共生に係わる団体が情報交換を行うとともに、団体間のネットワークを強化することを目的に開催する。

- ・日程 平成28年5月21日

- ・会 場 クロスパルにいがた 交流ホール
- ・参加費 1,000 円×30 名

(3) 国際交流・協力団体一覧冊子作成 (支出 34 千円)

市内の国際交流・協力団体の基本情報や活動などを紹介した冊子を作成し、団体間の連携促進や問合せの際に役立てる。

- ・発行部数 200 部

(4) 国際交流・協力団体発表展示会 (支出 93 千円)

中央公民館の文化祭に合わせて発表展示会を開催し、市内の国際交流・協力団体の活動や成果を広く市民に紹介して市民の国際交流・協力活動への関心を高めるとともに、団体間の連携を深める機会とする。

- ・日 程 平成 28 年 10 月 21 日～23 日

(5) 姉妹友好都市等交流支援 (支出 390 千円)

姉妹友好都市等との交流を進めるため、市民団体の活動や運営等を支援する。

4 広報，啓発並びに情報の収集及び提供 (支出 928 千円)

(1) 広報紙『かけはし』発行 (支出 421 千円)

日本語教室の案内などの協会からのお知らせや市内の国際交流イベント、市民団体の活動を紹介する A4 サイズ 4 ページの広報紙を毎月発行する。

また、記事はホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

- ・発行部数 月 1,600 部
- ・配布先 区役所，出張所，公民館，小・中学校，高校，大学，専門学校，各国関係機関，観光案内所，他都市国際交流協会，他

(2) 外国語情報紙発行 (支出 359 千円)

4 か国の言語で、生活に身近な情報や日本と新潟の話題などを掲載した情報紙を毎月発行する。併せて、ホームページにも掲載し、希望者にはメールマガジンで配信する。

また、情報発信の頻度や検索上の利点を考慮した 5 か国語のブログを継続する。

- ・配布先 区役所，出張所，公民館，学校，大学，専門学校，各国関係機関等

言語	タイトル	創刊	月発行部数
英 語	Niigata English Journal (新潟イングリッシュジャーナル)	1988 年	550 部
中国語	柳都漫興 (りゅうとまんきょう)	1995 年	600 部
韓国語	하늘타리 (ハヌルタリ)	1997 年	400 部
ロシア語 (日本語併記)	Ниигата Сегодня (新潟セゴードニャ)	2011 年	350 部

ブログ アドレス

(英 語) <http://niigataej.wordpress.com/>

(中 国 語) <http://liudumanxing.wordpress.com/>

(韓 国 語) <http://niigatahanultari.wordpress.com/>

(ロ シ ア 語) <http://niigatatoday.wordpress.com/>

(フ ラ ン ス 語) <http://agoraniigata.wordpress.com/>

(3) ホームページ等 I T 関係経費 (支出 148 千円)

協会に関する各種情報や事業内容等を日本語、英語、中国語によるホームページに掲載するとともに、寄附者や広告のホームページ掲載など、I T を活用した情報収集発信を行う。

また、4 月からスマートフォン向けのホームページを開設。

・ホームページアドレス <http://www.nief.or.jp>

・Facebook アドレス <http://www.facebook.com/niigata.nief/>